

発行日：2017年7月27日

担当：ジャパンフラワーセレクション実行協議会事務局
(一般財団法人日本花普及センター)

連絡先：03-3664-8739



ジャパンフラワーセレクション2017-2018 切花部門 初夏審査会 審査結果の発表

全国規模の花き新品種コンテスト「ジャパンフラワーセレクション」の切花部門は、このたび、初夏審査会を大田市場花き部内(株)大田花きで実施し、切花部門6品種を業界の推奨品種として選定しました。これらの中から、新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを持つ品種に与えられる特別賞の受賞品種も決定しました。

選定された品種は、認定登録を行うことにより花の業界が推奨する品種として「JFS受賞マーク」を表示して販売されることとなります。

【実施概要】

■審査会日時および開催場所：

切花部門 2017年7月3日(月) 14:30~16:00
(株)大田花き第1会議室)

■審査後の展示期間：

切花部門 2017年7月3日(月)~7日(金)

■出品品種：切花部門6品種

■入賞品種：切花部門6品種

【審査委員】

国内の花き業界を代表する学識経験者、フラワーデザイナー、花の市場関係者などが、公正な視点で専門的に審査を行いました。



■切花部門

* 部門長

穴戸 純

(株)大田花き営業本部
第一グループリーダー*

卯木 則宏

(株)フラワーオークションジャパン
切花部課長代理

大根 秀夫

(株)千政 代表取締役

小泉 吉寿

(株)白楽花園 チーフデザイナー

細谷 宗令

元千葉県農林総合技術センター

増田 篤

(株)日比谷花壇 東日本バンケット事業部

<ジャパンフラワーセレクションとは>

ジャパンフラワーセレクション（JFS）とは、2006年4月からスタートした日本で唯一の統一的な花きの新品種認定事業です。『いい花の新基準。』を合言葉に、毎年、次々と市場に導入される花きの新品種のなかから、消費者へ自信をもって推奨できる新品種を公正な立場で審査し、業界として推奨できる品種を選定して「ジャパンフラワーセレクション受賞品種」として発表しています。審査は、切花部門、鉢物部門、ガーデニング部門の3部門で行われています。これら受賞品種は、認定登録を経て専用のロゴマーク（JFSマーク）を付けて販売されています。

なお、各審査会で選定されるベスト・フラワー（優秀賞）は、年末に開催される中央審査委員会でフラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）の選考会にノミネートされます。

<JFS受賞マークについて>



このマークが、消費者に「これが優れた新品種です」とお知らせするJFS受賞マークです。日本語の「花」と英語の「Flower」をかけあわせて新しい花の固有性を表現しました。世界の新品種コンテストとしては、北米を中心とした全世界的なオールアメリカセレクション、ヨーロッパを中心としたフローロ・セレクトがあります。アジア発、日本発の新品種のコンテストは、このジャパンフラワーセレクションがはじめてです。

ジャパンフラワーセレクション ガーデニング部門のご案内

<秋審査会 出品募集中！ 一次締め切り 8月末日です。>

審査圃場：千葉大学環境健康フィールド科学センター(千葉県柏市)

ガーデニング部門の審査は、数か月にわたりJFSの審査花壇(千葉大学)にて栽培記録つけ生育経過を観察し行います。苗物としての販売物はガーデニング部門にご出品ください。

ポット苗の
ご出品はこちらへ！

■出品料：1品種30,000円（税別）

*以下①②の条件に該当する方は、**1品種10,000円（税別）**です。

（減免対象者が2015年4月1日から一部変わりました）

①(一財)日本花普及センターの賛助会員のうち団体会員A
(都道府県、各種団体、企業、協同組合)
もしくは団体会員Aである都道府県内の生産育種農家。

② 全国新品種育成者の会の会員

*千葉大への苗の搬入可能日は、毎週火曜日午前中となります。



▲千葉大の審査花壇の様子

■JFS出品対象品種

① 日本での種苗登録もしくは本格的な販売開始から概ね5年以内の品種

② 日本における商業的な生産・流通・販売が期待されるもの
(海外で育種されたものも含む)

■JFS出品申請者資格

以下のいずれかに該当する方が出品可能です。

① 品種の育成者権(同品種を業として扱う権利)を持つ者

② 契約により日本における販売代理を持つ者
(海外で育成された品種も出品可能)



▲審査の様子

お問い合わせはこちらへ

<ジャパンフラワーセレクション実行協議会 事務局>

TEL 03-3664-8739 FAX 03-3664-8743

E-mail: jfpc@jfpc.or.jp ホームページ: <http://www.jf-selections.net>

■ ジャパンフラワーセレクションの授賞体系について

1. 入賞

各審査会で、5名以上の審査員で構成する審査団が採点した結果、10点満点の平均点が7.0以上の品種に授与されます。入賞品種は、JFS受賞品種は業界として自信をもって推奨できる品種です。入賞品種は以下の2~4の各賞の対象となります。

2. ジャパンフラワーセレクション特別賞

各審査会での入賞品種(10点満点の7.0以上)の中から、花の業界にとって意義があり、新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを与えた品種に授与されます。

「モーストジョイ特別賞」

気分をデザインする品種。それがあるだけで、喜びに満ち、楽しい気分などをもたらしてくれる品種に授与されます。

「ニューバリュー特別賞」

花の新たな価値観をデザインする品種。今までにない新しい価値観を感じさせ、フラワーデザイン、ガーデンデザインの多様性や可能性を広げて花文化の未来に貢献する品種に授与されます。

「グッドパフォーマンス特別賞」

これまでに比べて、生産者にとっても消費者にとっても扱い易く、育てやすい品種に授与されます。

「カラークリエイティブ特別賞」

花の色の流行を先取りした品種です。人の色彩の感性に訴えて、新たな花色の創造を期待させる品種に授与されます。

「ニュースタイル特別賞」

斬新で優れた形状をもつ品種です。これまでにない新たな花型、葉型、草姿等を持ち、業界にインパクトを与えた品種に授与されます。

「フレグランス特別賞」

芳香がうるわしく、香りのデザインが優れた品種に授与されます。

「ジャパニデザイン特別賞」

日本らしさを持ち、日本の美意識やデザイン性を感じさせる品種に授与されます。

「ライフデザイン特別賞」

高いデザイン性と、消費者にとって扱いやすい特性を持ち、それがあるだけで日々の生活を楽しくさせ、また、生活空間を豊かにしてくれる品種に授与されます。

「ブリーディング特別賞」

育種技術により花の芸術性・商品性を高めた品種です。これまでにない価値観や形質を生み出し、育種の開発コンセプト、育種技術力が優秀で、デザイン・芸術性、商品性の高い品種に授与されます。

「モニター特別賞」

春・秋審査会での一般消費者のモニター調査の結果、JFS受賞品種のうち各部門でトップとなった品種に授与されます。(切花部門・鉢物部門のみ)

3. ベスト・フラワー(優秀賞)

各部門で10点満点の平均点が8.0以上の品種に授与します。花や葉の美しさなど、品種特性の優位性や新規性に加えて、生活者の視点から「育てやすさ」「購入しやすさ」「飾りやすさ」なども評価し、総合的に優秀と認められる品種です。

4. フラワー・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)

年末に開催される中央審査委員会で、年間を通じて開催された各審査会でベスト・フラワー(優秀賞)を授与した品種の中から、その年を代表する最も優れた品種に授与されます。各部門ごとに1品種ずつ選定されます。

■切花部門……1品種

■鉢物部門……1品種

■ガーデニング部門……1品種



日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2016授賞式(学士会館)

ライフデザイン特別賞



品目名 : アスター
 品種名 : あずみタイプ シェルピンク SM2-113
 受賞者 : 株式会社 サカタのタネ (神奈川県)
 育成者 : 佐藤 智博
 審査講評 : やさしいパステルピンク色とコロンとしたかわいらしい咲き方がマッチしたバランスの良い品種。ボリューム感があり、側枝が長く使い勝手もよい。夏の代表的な切花であるアスター仏花のイメージもあったが、この品種は和でも洋でも、ブーケやアレンジメントにも使いやすく、アスターの新たな用途拡大が期待できる品種として、ライフデザイン特別賞を受賞した。



グッドパフォーマンス特別賞



品目名 : アスター
 品種名 : マカロン ローズ
 受賞者 : 株式会社 ミヨシ (山梨県)
 育成者 : 天野 良紀
 審査講評 : ポンポンタイプのかわいらしい形のアスター。



ローズ系の花卉と、中心部分に入る黄色と白色によって立体感あるコロンとした「マカロン」型に見える。和でも洋でも、ブーケやアレンジメントにも使いやすく、ボリューム感、側枝の長さも良く、グッドパフォーマンス特別賞を受賞した。

カラークリエイト特別賞



品目名 : トルコギキョウ
 品種名 : コサージュ フェゴ
 受賞者 : 株式会社 ナカソネリシアンサス (長野県)
 育成者 : 中曽根 健
 審査講評 : 一目で目に付く色の組み合わせが印象的な品種。クリーム色にピンクの縦模様に新規性がある。



花の大きさ、ボリュームも申し分ない。インパクトが強いので、単品使いのシンプルな見せ方も良いだろう。審査後の展示での買参人からの人気投票では第2位。カラークリエイト特別賞を受賞。

モーストジョイ特別賞



- 品目名 : トルコギキョウ
 品種名 : コサージュ ラベンダー
 受賞者 : 株式会社ナカソネリシアンサス (長野県)
 育成者 : 中曽根 健
 審査講評 : 透明感のあるラベンダー色は、弁先が濃く、花の中心部に向けて淡くグラデーションになっており、シルバーがかかったようなシックな上品さを湛えている。花弁の開き方がエレガントで、フリル系の大輪でありながら重すぎない印象。人気投票では第1位。その花があるだけで、喜びに満ち、楽しい気分などをもたしてくれる品種に授与されるモーストジョイ特別賞を受賞。



ブリーディング特別賞



- 品目名 : トルコギキョウ
 品種名 : PF系一重ホワイト SM5-36
 受賞者 : 株式会社 サカタのタネ (神奈川県)
 育成者 : 森 一俊
 審査講評 : 無花粉タイプのトルコギキョウ。花粉で花弁が汚れず、また受粉しないため花の日持ち性への期待感が持てる。八重咲き品種が主流になる中、極小輪一重咲きの品種も目新しい。茎や葉にしなやかさがあるとバランスがとれる、1輪のサイズがもう少し大きいと需要があるのではないかという意見もあった。無花粉タイプでの花型、花色、大きさなどの今後の展開が期待される。育種技術によりこれまでにない価値観や形質を生み出した品種としてブリーディング特別賞を受賞した。



グッドパフォーマンス特別賞



- 品目名 : ヒマワリ
 品種名 : ビンセント® (2型) クリアレモン
 受賞者 : 株式会社 サカタのタネ (神奈川県)
 育成者 : 中川 雅博
 審査講評 : 上を向いて咲くビンセント®シリーズの新品種。黄色の中でも涼しげに見えるレモンイエロー、中央部分の鮮やかな緑色の軽やかなコントラストによって、一層さわやかに映る。多く重なった丸弁もかわいらしく、夏の代表的な花としてより幅広い層の消費者に好まれ、また手に取ってもらえる品種として、グッドパフォーマンス特別賞を受賞した。





ご存知ですか？このマーク。
「いい花の新基準。」
ジャパンフラワーセレクション。